

あなたと町政を結ぶ



# 議会だより



夢に向かって力強く (平成30年 身延町成人式)

2018  
GIKAI DAYORI  
MINOBU  
No.53



過去の議会だよりは、こちらから閲覧できます。

12月定例会

■ 一般質問 .....	P.2 ~ 4
■ 追跡 .....	P.5
■ 質疑応答 .....	P.6 ~ 7
■ 常任委員会レポート .....	P.8 ~ 9
■ 議案に対する賛否 .....	P.10 ~ 11
■ 組合議会報告 .....	P.12 ~ 13
■ 町長あいさつ .....	P.14
■ モニター通信 .....	P.15
■ おじゃまします .....	P.16

# ここが聞きたい!

## 一般質問

野島 俊博 議員



### 問 持続可能な行財政運営は

### 答 自治体経営力を高め、持続可能な町づくりを目指す

問 賑わいと経済効果の考えは。

町長 本町を訪れる交流人口を増やすことで町の活性化は図れると考える。

その施策の二環として、「しだれ桜の里づくり事業」、「あけぼの大豆の六次産業化事業」、「みのぶ自然の里事業」等に取り組み、官民協働した新たな観光資源の創設と、併せて町内を周遊させるソフト事業にも取り組むことで町内への消費をもたらし、地域経済の好循環により町民の皆さまの所得向上や、ひいては町の財源として税収の増加に繋がればと考える。

#### 二〇二五年問題

問 本町の二〇二五年問題の考えは。

#### 2025年問題とは

日本の人口構成で最大のボリューム層である、いわゆる団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となることにより、医療・介護等の需給バランスに影響が及び、医療難民・介護難民と言われるような、医療や介護を受けたくても受けることが出来ない状況が生ずるというものである。

#### 福祉保健課長

独居高齢者や高齢者のみの世帯の割合は年々上昇傾向にあり、家庭の扶助力、また過疎化を背景とした地域の課題解決力は低下し、互助共助公助という私たちの生活を支える基盤が弱まっていくことが危惧され、大変大きな課題であると認識している。

#### 学校安全、「再発防止策」は

問 事故防止策のマネジメント、「PDCA」への取り組みは。

#### 学校教育課長

学校長には他校の状況等も校内の全教職員で共有し、自校での事故防止対策としての取り組みをお願いしている。

なお、放課後における児童の見守り対策としては、身延山大学に協力をお願いし、福祉学科の学生ボランティアにより、身延清稜小学校と下山小学校において放課後の見守り活動を試行中。

#### PDCAとは

- P=プラン (計画)
- D=ドゥ (実行)
- C=チェック (評価)
- A=アクション (改善)

#### 障がい者福祉について

問 重度心身障がい者等への対応及びすべての障がい者に共通した対応の基本は。

#### 福祉保健課長

「ご本人、ご家族には、さまざまな場面でさまざまな困難に直面しながら、それら乗り越えて生活されている。」

「ご本人やご家族、支援者の気持ちに寄り添う姿勢を基本として対応する。」

#### 【その他の質問】

- 行財政運営の認識と課題、今後の展望について。
- 地域包括ケアシステムの現状課題と今後の取り組みについて。
- 福祉人材の育成について





芦澤 健拓 議員

# 問 「みのぶ自然の里」のオープン予定は

## 答 30年1月竣工式 2月1日オープンの予定

**問** 29年秋に開所の予定が、工事の遅れや漏水などでオープンが遅れているが、オープンはいつか。収支計画や自主事業の変更はあるか。

**観光課長** 30年1月下旬竣工式、2月1日オープンの予定であり、自主事業等の積算見直しをしております。

### 観光情報発信は

**問** インターネット以外の観光情報発信方法は。  
**観光課長** 今後、ホームページを開設するほか、ポスターチラシを作成し、学校・企業・旅行会社・マスコミ等へ配布しております。

### アクセス道路と駐車場の改善は

**問** 最優先課題はアクセス道路と駐車場の改善だと思うか。

**観光課長** 待避所の新設、側溝の蓋設置、駐車場の整地などを行った。

### 身延町版CCRCとは

**問** まち・ひと・しごと創生のアクションプランには「身延町版CCRCの推進」「空き校舎等を活用した福祉サービスによる移住定住推進」と書かれている。  
CCRCは、ヘルシーピープル計画として、高齢者の寝たきりを防ぐための米国のシステムだが、身延町版CCRCとは、このシステムを基本にしたものが、それと

も日本の養護老人ホームのようなものか。

**福祉保健課長** 身延町版CCRCは、町内在住者を対象に、独居老人・高齢者世帯に集合住宅に町内で移住してもらい、個々の生活を基本に、必要に応じて医療・介護・福祉サービスで支えるというイメージである。今後、研究会を組織して検討していく。

**問** COCCプラス(地域の拠点大学)による地方創生推進事業でCCRCを推進していくとしているが、内容は。  
**政策室長** 山梨大学が事業責任大学として、県内11大学と横浜市立大学で実施している。本町では、身延山大、山梨英和大、山梨県立大、山梨学院短大、横浜市立大の5大学によるCCRCと連携している。

### CCRCとは

「継続的なケア付きの高齢者の共同体」というもので、米国では、寝たきりの高齢者を減らすことを目標に企画された。自立型、支援型、看護型の3種類の高齢者住宅を準備したもので、日本では「サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)」に分類される。

CCRC: Continuing Care Retirement Community

# 問 子どもの貧困対策として給食費の無料化を

## 答 30年度からの実施に向け協議している

問 子どもの貧困10人に1人という県の調査結果が新聞報道された。現在、半額補助となっている給食費の無料化はいつになるか。

町長 30年度からの実施に向け財政局と協議をしている。

問 中学生までは手厚い支援があるが、高校生ではなく、不安を抱える保護者の声を聞いたが、その支援策は。

町長 子育て支援課長 県でも支援はしているが、町としても子どもの生活状況実態調査アンケートの結果を受け、関係各課と検討していく。

問 今ある育英奨学金は使い勝手が悪い。せつかくある

奨学金を子ども達が使えるようにすべきだ。

町長 県の制度の隙間をどう支援していけるか検討を始めている。

### 新中学校建設に対する町長の見解は

問 教育施設全体の整備の計画があるが新中学校建設に対する町長の見解は。

町長 計画書が完成したら議会にも早急に報告し30年度には、建設場所、建設時期の検討に入る。

問 身延断層を震源とする地震の対策は。

学校教育課長 学校ごとや合同での避難訓練の実施、また各学校へ児童生徒を留め置くための物品等の備蓄や

そのための倉庫の建設に取り組んでいる。

### 各区からの要望事項の早期実現を

問 毎年各区から出される要望事項の状況は。

総務課長 29年度の町全体の要望は637件あり、約90%の571件が建設課と産業課に対する要望。

問 毎年要望を出してもなかなか実現できないという声を聞くが住民ニーズに適切に答える事が必要だ。

町長 スピード感をもってニーズに対応し、できるだけ多くの要望に応えるように考えている。

平成29年度 各区要望集計表

地区名	所属課内訳				合計	新規・継続別	
	建設課	産業課	総務課	その他		新規	継続
下部	101	44	12	9	166	40	126
中富	141	46	3	15	205	51	154
身延	192	47	16	11	266	68	198
合計	434	137	31	35	637	159	478

# 追跡

## あの一般質問

### どうなった!

議員の質問への当局の対応、回答は怎么样了のか!

#### 問

町の南の玄関口「ゆばの里」を休憩拠点とする周辺環境整備として、①湯平温泉活用の足湯施設の設置、②自由に利用できるトイレ及び軽食喫茶の設置、③旧豊岡小グラウンドを活用しドッグランを併設した芝生広場にしたらどうか。

(平成28年12月議会) 柿島良行議員

#### 答

- ①温泉の活用を含め、設置方法や経費面について検討する。
- ②トイレを含め、施設の利用向上に向け検討する。
- ③経費や衛生面での課題があるが、地域の声を聞きながら検討する。

#### その後

湯平温泉は冷泉であるため、足湯として利用するには、加熱・長距離の管敷設・施設整備が必要である。トイレや軽食喫茶、ドッグラン等の設備についても指定管理者と協議し、集客に向けて検討していく。

#### 問

毎年9月1日に近い日曜日に各区で防災訓練をしているが、防災意識高揚を目的に、各地区持ち回りで総合防災訓練が出来ないか。

(平成28年12月議会) 広島法明議員

#### 答

自助・共助の観点から地域の実情に応じた防災訓練の実施をお願いしているが、今後、関係機関と協議する中で検討する。

#### その後

山間部に位置する集落も多く、自助・共助が重要であり、地域の実情に応じた防災訓練を実施している。他の機関との合同訓練については、現在、検討中だが、今後も協議を継続していく。

#### 問

下部温泉駅の駅員配置をと以前にも質問したが、その後の状況は。

(平成29年6月議会) 渡辺文子議員

#### 答

80年経っている駅舎の立て替えを含め、下部温泉駅利活用対策委員会やJRと協議をしている。

#### その後

JRでは70年を経過する駅舎は計画的に立て替えを行う基準となっているが、下部温泉駅は具体的な時期は示されていない。駅員配置については、人員の確保や経費の負担等を含め、現在、有益な利活用策が見つからないのが現状である。

# 質疑応答

**議案第91号** 町道路線の認定

**広島議員** 根子亀遊橋線については、人家・田畑が見受けられなく本当に町道路認定の必要があるのか。

**建設課長** 根子亀遊橋線は、久那土古閑簡易水道の送水管の本管が埋設されており、その水道管を守るために町で維持管理をしていかなければならないためである。

**議案第92号** 職員給与条例の一部改正

**芦澤議員** 議案説明書の中で人事院勧告による閣議決定及び山梨県人事委員会の勧告に準じて一部改正を行うということであるが、県議会にあつては何月何日に決定があつたのか。  
改定の適用時期について、期末および勤勉手当は平成29年12月1日とあるが支給日はいつか。

**総務課長** 県議会については、12月定例会12月18日の閉会日に議決をされるといふことになっている。13日の委員会でほぼ決定という判断を前提にしている。

支給日については、今定例会で議決されれば手続きを取るが、実際支払いになるのは年を越して30年1月以降になる。

**芦澤議員** 期末手当が来年度の支給になるのか。

**総務課長** 現状での支給は、12月8日に行った。人事院勧告の増額分の追給は年を越してしまふ。

**芦澤議員** 期末および勤勉手当について、年間支給月数4.3から4.4となる。期末手当6月期1.22.5カ月は支給済み。12月期は1.37.5カ月で改定なしとある。この改定なしが分からない。改定されれば改めて、その分については支給する、ということか。

**総務課長** 6月期はすでに支給済み。12月期も期末手当の改定はない。今回0.1カ月増えるのは、勤勉手当の部分である。今日、議決されれば今後追加で支給をするようになる。

**観光課長** 4月から観光課では1名を増員した。1名増員によるもの。

**議案第94号** 一般会計補正予算(第7号)

**田中議員** 観光費の中の総務費がほかに比べて金額が大きい。内容は。

**観光課長** 4月から観光課では1名を増員した。1名増員によるもの。

**田中議員** 追加増員したということだが、その必要性はあつたのか。

**望月町長** 観光課が、桜や自然の里など総合戦略の事業を多く手掛けており、人員不足から増員をした。

**田中議員** 事業経験者を新しく採用したのか。

**望月町長** 職員1名増で、中堅で仕事ができる優秀な職員を配置した。

## 人事院勧告とは

人事院の給与勧告は、労働基本権制約の代償措置として、職員に対し、社会一般の情勢に適応した適正な給与を確保する機能を有するものであり、国家公務員の給与水準を民間企業従業員の給与水準と均衡させること(民間準拠)を基本に勧告を行っている。

人事院は、国家公務員の給与等勤務条件の決定について、法定すべき基本的事項は国会及び内閣に対する勧告により、具体的基準は法律の委任に基づく人事院規則の制定・改廃により、その責務を適切に果たすよう努めている。



**芦澤議員** 普通河川亀久保

沢川災害復旧工事と町道  
静川大須成曙線災害復旧  
工事は両方が一体の工事で  
災害復旧の対象になっ  
ているのか。

**建設課長** 町道静川大須成

曙線の道路および法面が  
決壊した。この決壊した箇  
所の下流域にこの普通河  
川、亀久保沢川がある。国  
・県・町で事前協議を行った  
ところ、河川と道路で申請  
することになった。

**芦澤議員** 災害復旧の関係

で地方債補正もされてい  
ると思うが、これがその一  
部で、ここに充てられるこ  
とか。

**財政課長** 地方債補正につ

いては、この災害復旧費に  
充てるものである。



災害現場(矢細工地内)

**渡辺議員** 観光課予算の職

員人件費だが、4月から  
1人増員をして、なおかつ  
これから600万円かか  
るといふ。これまでの職員  
の給与はどうなっているの  
か。補正額600万円は1  
人ということか。

**観光課長** これまで現有の

予算で対応してきたが、不  
足が生じたので今回、補正  
した。

**渡辺議員** これまで給料は

支払っているはず。600  
万円は何カ月分でこの額  
なのか。これからの額にし  
たら高い気がする。

**望月町長** 当初予算のとき

は1名減の予算でやってい  
たが、1名増に伴い今後支  
払うにあたって不足が生じ  
ることから、3月までの全  
職員に対する給与という  
ことである。1人分とい  
うことではなく、全員  
の給与を今後3月まで支払  
うにあたって、それだけの不足

が生じた。

**議案第101号** 町立身  
延清稜小学校大規模改修  
工事請負契約の一部変更

**川口議員** 契約変更の主な

理由として学校施設の維  
持および学校運営に必要  
な機能の充実を図るため  
とあるが、これは機能の充  
実ではなくて施設の充実  
に置き換えた方がよい。  
1770万円からの増額  
予算が補正として計上さ  
れているが、工期の点につ  
いては変更はあるのか。

**学校教育課長** 今回の変更

の内容については施設なら  
びに機能の充実というこ  
とになる。工期の変更は、  
現状ではない。

**田中議員** 今回の補正の

なかで駐車場設備は別の  
工事ではないか。補正額  
1770万円のうち、駐車  
場部分と、それ以外で増額  
する部分の金額は。

**学校教育課長** 来校者用

の駐車場整備費に約75万  
円。それ以外の増減は、  
まず建築主体工事が約  
1500万円、電気設備工  
事が約30万円、機械設備  
工事が約107万円、諸経  
費の増が約200万円、合  
計で請負減率補正前の変  
更設計額は、税抜きで約  
1800万円の増となる。



追加された工事場所(身延清稜小学校)

# レポート

## 総務産業建設常任委員会

委員長 上田 孝二

一般会計補正予算の審議は、教育厚生常任委員会との連合で実施した

### 問 木喰展普及啓発事業の内容は

### 答 「木喰上人」生誕三百年にあたり特別企画展を行う

#### ▼一般会計補正予算第6号

##### 総務課関係

問 防犯カメラ設置・防犯灯設置補助金の内容は。

答 防犯カメラ設置3力所3台分(常葉駐在所前・旧大野トンネル・飯富)で、防犯灯設置補助金は下山大庭区申請の15基分である。

##### 政策室関係

問 常葉日向分譲地造成工事の補正理由は。

答 消火栓の設置、下水管の埋設造成地内への町道の全面舗装工事が増工になる。

##### 産業課関係

問 特定鳥獣適正管理事業費の財源内訳は。

答 サルとシカの捕獲分260万円は補助対象になり、50%の130万円が

県補助金で、イノシシは補助対象から外れ、42万円が町単独費用となる。

##### 建設課関係

問 除雪委託料の算定方法と重機等借上料は何か。

答 除雪は町内24業者に委託し、過去3年分の金額を参考に算定している。重機借上料は台風21号・22号に伴う道路・側溝の土砂堆積処理に使用するものである。

##### 学校教育課関係

問 小中学校入学支度金は何人を見込んでいるのか。

答 小学校入学支度金は一人

3万円で68人分、中学校は6万円で51人分である。

##### 生涯学習課関係

問 木喰展普及啓発事業の内容は。

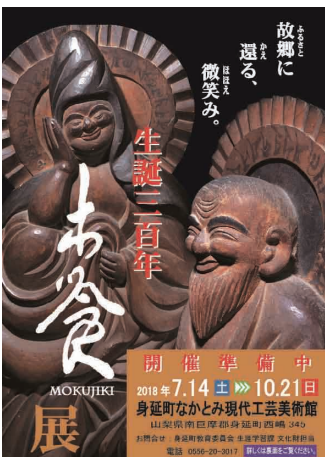
答 「木喰上人」の生誕三百年にあたり「なかとみ現代工芸美術館」において、特別企画展を計画している。開催期間は30年7月14日から10月21日の約3カ月を予定している。情報発信の手段として、ポスター、チラシ等の製作、テレビ、ラジオ放送を介して企画展のPRをし、広く周知及び告知をする。

▼峡南衛生組合の規約一部変更

##### 環境下水道課関係

問 規約変更に伴う業務内容は。

答 現在の構成町3町(市川三郷町・身延町・早川町)に、30年度から南部町が加わり、「ゴミ処理を行う。南部町の施設は組織構成上峡南衛生組合南部支所となり、し尿処理及び火葬処理は現況のまま使用する。



木喰展



# 常任委員会

## 教育厚生常任委員会

委員長 野島 俊博

### ▼国民健康保険特別会計

#### 補正予算

#### 町民課関係

問 償還金は、28年度国保会計精算の結果か。

答 28年度は概算で請求し、交付された金額。

問 今回の精算金は確定したことになる結果であるか。

答 国保改革の進捗状況は、30年1月、県から示される算定結果により国保運営協議会が開催される。

問 町ではそれを受け、案件があれば3月議会に上程するとのことか。

答 新制度における保険税の算定は、

問 県より納付金決定額が町へ届く。その額から直接町へ入ってくる金額を控除した額が保険税で集める額となる。

問 町の収入となるものは、

答 保険者努力支援制度の調整交付金や特定健診の補助金である。

問 保険者努力支援制度とは

収納率や特定健診の実施率、その他健診の実施率など、医療費適正化に資する取組や収納率アップに結び付く取組を各県、各自治体で点数化するもの。

▼介護保険特別会計

#### 補正予算

#### 福祉保健課関係

問 町内の地域密着型通所介護事業所数は、

答 9事業所である。

問 峡南在宅医療センターの利用状況は、

答 在宅医療と介護の連携を推進するための各種業務を委託しているが、その一つに住民等から寄せられる在宅医療に関する相談業務があるが利用は少ない。

問 介護予防ケアマネシメント業務の委託先は、

答 指定居宅介護支援事業所に委託。

問 現在の委託事業所数は「12事業所」である。

問 法改正に伴うシステムの改修内容は、

答 高額介護サービス費の見直し、更新認定有効期間の上限延長、介護報酬改定などの制度改正に対応できるように改修。

問 介護サービスを利用する場合に支払う利用者負担には月々の負担の上限額が設定されている。

答 1ヵ月に支払った利用者負担の合計が負担の上限を超えたときは、超えた分が払い戻される制度。

問 補正の修繕箇所は、

答 冬季に備えての対応であり、箇所は決まっていない。

### ▼簡易水道事業特別会計

#### 補正予算

#### 水道課関係

問 需用費・修繕費の内容は、

答 水道管漏水及び施設の修繕である。

問 公債費の財源組替えの理由は、

答 特別会計の一般財源は水道使用料であり、水道維持費と公債費に充当。

問 今回は、水道維持費の増額補正で、一般財源の使用料を充てることにより、一般財源が減となるため「その他」に繰り入れ、財源組替を行い、整合性をとった。

問 高額介護サービス費とは

介護サービスを利用する場合に支払う利用者負担には月々の負担の上限額が設定されている。

1ヵ月に支払った利用者負担の合計が負担の上限を超えたときは、超えた分が払い戻される制度。

問 補正の修繕箇所は、

答 冬季に備えての対応であり、箇所は決まっていない。

問 補正の修繕箇所は、

答 冬季に備えての対応であり、箇所は決まっていない。

問 補正の修繕箇所は、

答 冬季に備えての対応であり、箇所は決まっていない。

問 補正の修繕箇所は、

答 冬季に備えての対応であり、箇所は決まっていない。

問 補正の修繕箇所は、

答 冬季に備えての対応であり、箇所は決まっていない。

問 補正の修繕箇所は、

答 冬季に備えての対応であり、箇所は決まっていない。

問 補正の修繕箇所は、

答 冬季に備えての対応であり、箇所は決まっていない。

# 議案に対する賛否

(賛成:○・反対:×・棄権:△・欠席:欠)

伊藤雄波 伊藤達美 望月悟良 赤池朗 上田孝二 田中一泰 野島俊博 河井淳 芦澤健拓 福與三郎 渡辺文子 川口福三 広島法明 柿島良行

●議長は裁決に参加しない(※ただし、賛成・反対同数の場合は議長が裁決する)

●条例の一部を改正する条例														
議案第81号	身延町営住宅条例の一部を改正する条例について	公営住宅法改正に伴う改正												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
●規約の一部変更														
議案第82号	峡南衛生組合理約の一部変更について	霊柩運送事業廃止及び南部町加入に伴う変更												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
●補正予算														
議案第83号	平成29年度身延町一般会計補正予算(第6号)	4917万4千円増額(災害復旧費ほか)												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	平成29年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	1190万3千円増額(償還金、利子及び割引料ほか)												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	平成29年度身延町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	3万6千円増額(人件費)												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	平成29年度身延町介護保険特別会計補正予算(第3号)	124万6千円減額												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	平成29年度身延町介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)	14万4千円増額(介護予防ケアマネジメント事業費)												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	平成29年度身延町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	438万2千円増額(修繕費ほか)												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	平成29年度身延町農業集落排水事業等特別会計補正予算(第2号)	24万円増額(個別浄化槽整備事業維持管理費ほか)												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	平成29年度身延町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	30万5千円増額(人件費)												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
●その他														
議案第91号	町道路線の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委1号	身延町議会委員会条例の一部を改正する条例について	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
●追加議案 平成29年第4回身延町議会定例会追加提出議案														
議案第92号	身延町職員給与条例の一部を改正する条例について	人事院勧告に伴う改正												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第93号	身延町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告に伴う改正												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第94号	平成29年度身延町一般会計補正予算(第7号)	1億2422万8千円増額(公共土木施設災害復旧事業費ほか)												
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案に対する賛否 (賛成:○・反対:×・棄権:△・欠席:欠)		伊藤雄波	伊藤達美	望月悟良	赤池朗	上田孝二	田中一泰	野島俊博	河井淳	芦澤健拓	福與三郎	渡辺文子	川口福三	広島法明	柿島良行
<b>●追加議案 平成29年第4回身延町議会定例会追加提出議案</b>															
議案第95号	平成29年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	19万9千円増額(人事院勧告に伴う補正)													
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第96号	平成29年度身延町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	4万2千円増額(人事院勧告に伴う補正)													
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第97号	平成29年度身延町介護保険特別会計補正予算(第4号)	37万3千円増額(人事院勧告に伴う補正)													
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第98号	平成29年度身延町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)	41万6千円増額(人事院勧告に伴う補正)													
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第99号	平成29年度身延町農業集落排水事業等特別会計補正予算(第3号)	4万6千円増額(人事院勧告に伴う補正)													
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第100号	平成29年度身延町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	31万7千円増額(人事院勧告に伴う補正)													
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第101号	身延町立身延清稜小学校大規模改修工事請負契約の一部変更について	工事内容の変更及び追加に伴う契約変更													
		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●議長は裁決に参加しない

## 平成29年臨時会

第5回(11月6日)

◆議員改選に伴う議会構成の件

- ・議長、副議長選挙
- ・各常任委員会委員の選任
- ・議会運営委員会委員の選任
- ・議会広報編集委員会委員の選任
- ・組合議員の選挙

※議会構成の詳細は、11月発行の号外をご覧ください。

議案に対する賛否 (賛成:○・反対:×・棄権:△・欠席:欠)		伊藤雄波	伊藤達美	望月悟良	赤池朗	上田孝二	田中一泰	野島俊博	河井淳	芦澤健拓	福與三郎	渡辺文子	川口福三	広島法明	柿島良行
<b>●補正予算</b>															
報告6号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度身延町一般会計補正予算(第4号))	衆議院解散に伴う選挙費用の増額補正													
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告7号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度身延町一般会計補正予算(第5号))	町道静川大須成曙線災害復旧工事													
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>●その他</b>															
同意第19号	身延町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●議長は裁決に参加しない



## 峡南衛生組合議会

報告者 河井 淳

- 議会構成；関係3町からの選出議員による10名  
（市川三郷町2名、身延町6名、早川町2名）  
※平成30年4月から南部町2名が加わり、12名に改正
- 身延町議会選出議員；川口福三、福與三郎、河井淳、赤池朗、伊藤達美、伊藤雄波

### 臨時会

日 時 平成29年11月30日（木）午後4時から

#### ◆ 議会構成変更

〈議 長〉河井淳議員 〈副議長〉望月十四朗議員（早川町）  
〈議会運営委員長〉川口福三議員 〈同委員〉赤池朗議員、伊藤雄波議員

## 飯富病院議会

報告者 渡辺文子

- 議会構成；関係2町からの選出議員による10名  
（身延町5名、早川町5名）
- 身延町議会選出議員；渡辺文子、野島俊博、田中一泰、上田孝二、望月悟良

### 臨時会

日 時 平成29年11月10日（金）午後5時から

#### ◆ 議会構成変更

〈議 長〉中井義正議員（早川町） 〈副議長〉渡辺文子議員

## 後期高齢者医療広域連合議会

報告者 田中一泰

- 議会構成；県下全27市町村から各1名選出議員による27名
- 身延町議会選出議員；河井淳（平成29年10月まで）・田中一泰（平成29年11月から）

### 定例会

日 時 平成29年10月27日（木）午後2時から

- ◆ 平成28年度一般会計決算認定
- ◆ 平成28年度特別会計決算認定
- ◆ 平成29年度一般会計補正予算
- ◆ 平成29年度特別会計補正予算
- ◆ 議会構成変更
- ◆ 人事案件

# 峡南広域行政組合議会

報告者 広島法明

●議会構成；峡南5町からの選出議員による12名

●身延町議会選出議員；芦澤健拓、広島法明

## 定例会

日時 平成29年10月12日（木）午後2時から

◆平成28年度一般会計決算認定

◆平成28年度特別会計決算認定

◆議会構成の変更

〈議長〉佐野理男議員（早川町） 〈副議長〉村松武人議員（市川三郷町）

## 臨時会

日時 平成29年12月22日（金）午後1時30分から

◆職員給与条例の一部改正

◆平成29年度一般会計補正予算

◆平成29年度特別会計補正予算

◆議会構成変更

計算センター慈生園常任委員長；広島法明議員

# 議会広報編集委員会

報告者 赤池 朗

## 第2回山梨県町村議会広報編集委員長会議

日時 平成29年11月27日（月）午後1時30分から

場所 山梨県自治会館・視聴覚室

参加者 赤池 朗議員（議会広報編集委員長）

- 議事
- ①会長の補欠選任
  - ②山梨県町村議会広報研究協議会会則の一部改正
  - ③平成30年度事業概要の協議
  - ④その他 山梨県広報コンクールの実施について各町村議会広報について意見交換



新たな議会広報編集委員（前列右は柿島議長）  
後列左から伊藤達美委員・上田孝二委員・伊藤雄波委員  
前列左から広島法明委員・望月悟良副委員長・赤池朗委員長

新議会となって新たな議会広報編集委員が決まりました。新任の委員4名が加わったの出發となります。これからも町民の皆様に的確な情報を解りやすくお伝えするために、読みたくなる議会だよりを目指して委員一同 頑張っていきます。

議会広報編集委員長

赤池 朗

## 編集後記

お詫びを申し上げ、訂正をお願いいたします。

となります。

### ●町債（借金）の累積残額

* 一般会計	41億2662万4千円
町民1人当たり	32万7千円
* 特別会計	60億8310万円
町民1人当たり	48万2千円
* 合計	102億972万4千円
町民1人当たり	80万9千円

### ●基金（預金）の累積残額

* 預 金	59億3131万円
町民1人当たり	51万8千円

\*町民1人当たりの金額は  
平成29年4月1日現在、人口12,618人による。

〈お詫びと訂正〉  
議会だよりみぶNo.52のP.3左上部の囲みの中は

# 町長あいさつ



望月幹也町長

## 若者の定住促進を図るため

## 保育所入所・小中学校入学支度金を支給

### ●選挙後初の定例会

10月22日執行の町議選が済み、11月の臨時議会では、「柿島議長」「広島副議長」が選出され、更に議会構成も決定された。町の振興と町民福祉の向上に尽力されることを期待したい。

### ●30年度予算編成

29年度策定した第二次総合計画の実現と、財政運営の健全化を並行して進めるために、中長期的な視点に立ち、日々変化する厳しい社会状況に対応するため、積極的に情報収集を行い、優先的かつ必要性の高い事業から、スピード感を持って進め、「身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業を、積極的に予算計上することを指示した。

### ●しだれ桜の里づくり事業

29年度末までに、クラフトパーク内に約5千本のしだれ桜の植栽が完了する予定である。本町全体を「しだれ桜の里」とするため、各地区へしだれ桜の植栽を進めていきたい。

### ●保育所入所支度金及び小中学校入学支度金

入園入学の準備に間に合うよう3月初旬には支給することとし、保護者負担の軽減と共に、転校も支給対象とすることで本町への定住促進を図るため、本定例会に支度金を予算計上した。

### ●あけぼの大豆拠点施設

9月29日オープンした「身延町あけぼの大豆拠点施設」では、枝豆が11トン弱の出荷があった。主にJAふじかわ中富直売所において販売され「あけぼの大豆」の人気の高まりが感じられた。なお12月からは大豆の出荷が始まり、大豆加工品の開発試作を重ね、1年を通じて「あけぼの大豆」関連の商品の供給ができる体制を整えていきたい。

### ●木喰展開催に向けての進捗状況

30年7月開催に向けて、今年度から準備を進めている、「生誕三百年・木喰展」の進捗については、出品予定の作品約90点の内、仏像70点、書画等16点の承諾が得られた。この展覧会

で初公開のものもある。記念すべき特別展開催に向けて、効果的な周知・告知を図りたい。

### ●結びに

30年度の当初予算編成の時期を迎え、施策の優先度を厳しく精査し、有利な財源の確保を図りながら限られた財源の重点的・効率的配分を行い、最少の経費で最大の効果が得られるような予算編成に努める。

### ●その他話されたこと

- 普通会計経常収支比率
- 教育委員会の編成
- 第8回身延町総合文化祭
- 秋季文化芸術事業
- 第2回スポーツフェスタ



### ★表紙について(P1)

・子ども達の表情、一生懸命さの中に一抹の寂しさも見えるような気がしてきます。少子化で統合もやむを得ないのは分かっているのですが何とも寂しい限りです。

### ★決算報告(P2~3)

・昨年度の決算報告と比較してみると経常収支比率があがっています。自主財源が年々減少していくなかで、まだまだ無駄使いがあるのでないでしょうか。人口の減少でしかたがないだけではすまされないと思います。住み良い町づくりを進めて行く中で、町民の負担が多くなるのは困ります。

### ★常任委員会レポート(P12~13)

・田舎暮らしの体験施設について町内で3施設あるとの事ですが、施設がどのように使用されているか知りたいと思います。  
・消防団の条例等に関しては、各地区の消防団の意見を集約しているのか疑問に感じましたが、実際に活動できない団員を数合わせだけに税金を投入するのはいかがなものかと思えます。

### ★町内施設の運営状況(P15)

・非常に興味深い内容でした。建物の写真もあるのでわかりやすく、町民との懇談会で出された要望をすぐに取り上げたことは、町民と議員との信頼関係にもつながると思います。  
・非常にわかりにくい内訳です。教育使用料免除額とはなにか?使用料・入館料はどこに計上されるのか知りたい。

## モニター通信

### (議会だよりNo52の意見・感想等)

議会広報モニターの皆様のご意見・ご感想等を要約したものです。貴重なご意見等を参考に、町民の皆様の「心に伝わる」議会だよりを目指します。

### ★一般質問(P4~7)

・閉校後の学校管理は当初きちんと決めてないのではないだろうか?閉校ありきであるようにみえます。恐びないからコート一面だけでも…との回答は論外のように思えます。  
・国保税は是非引き下げてほしい。学校問題は早く考えてほしいと願う。子供を育てていくのに学校の問題が一番だと思う。子育てしていける町にしてほしい。

### ★議案に対する賛否(P14)

・議員の考え方はわかりますが、討論(P8)形式の方が内容もよく伝わり理解できるかもしれません。

### ★町長あいさつ(P16)

・町の現状を見ると町長の結びの言葉が大分かけ離れている気がします。

### ★組合議会報告・町村議会広報研修(P18)

・研修や視察など行ったら、参加委員や担当職員は問題点や改善点を共有して、今後の行政に生かしてほしいと思います。

### ★モニター通信(P19)

・それぞれのモニターさんはしがらみのない中で意見を出していると思いますので議員さん又、町の職員もこれらの意見を謙虚に受け入れて努力をお願いしたいと思います。

### ★討論(P8)

・自然の里の件、やっぱり皆不安でしょうね。場所的に良くない。行く道の整備はされたのでしょうか?冬の活用は見込めないですよ。やっぱり不安材料は山積みですね。  
・一般的に宿泊施設に休日設けることは考えにくい。利用者の理解が得られないのではないか。森林環境税については国と県の二重の納税には反対である。

### ★決算審査特別委員会レポート(P9~11)

・リンケージ農園をNPO法人みのぶ観光センターに委託するとの事ですが、今や至る所で休耕田や農地が荒れ放題になっています。獣害防護柵などの設置などの対策もまだまだ整備されていません。みのぶ観光センターがどのような内容で整備するのか知りたいと思います。  
・分譲地の造成には費用がかかる。道路の整備や周りの環境への配慮など、塩漬けにならないように売却にも力を入れてもらいたい。

### ★消防団と議員との懇談会(P17)

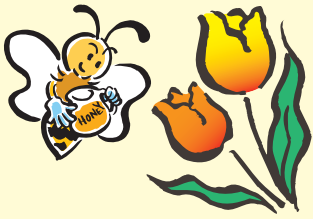
・飯富商業地区の消火栓未設置は集客等考えると大至急の実施が必要と思います。  
・条例で消防団の定数を定めているので各分団が団員の確保に大変な苦勞をしているわけですからこの辺も各議員さんは理解をされたほうが良いのでは。

### ★おじゃまします(P20)

・どこの集落でも行事が減っている中で40年も続けているのはすばらしい事だと思います。

### ★町政全般についての意見、要望等

・下部温泉というと全国的に有名な温泉地になりますが、隣の市川三郷町の三珠の湯とつむぎの湯の集客数と下部温泉の集客数を比較したことがありますか。はるかに隣の温泉の集客数が多いのではないのでしょうか。町として何とかしていかないと全国的な看板が恥ずかしいと思います。もちろん下部温泉駅の有人化対策も含め。



# おじゃまします



ちょっとした困りごとをお手伝い

## 「ぬくもりの会」

ぬくもりの会とは身延町に住んでいる高齢者や一人暮らしの方などの、日常生活での“ちょっとした困りごと”をお手伝いすることにより安心して楽しく暮らしていける町になることを目的として設立された会です。

29年7月にお手伝いの活動を開始し、6か月ほど過ぎました。現在、町内に住む有志33名が会員として登録され、知識・経験・体力を生かして有償でお手伝いにあたっています。



不用品の片づけ



落ち葉の掃除

お手伝いの内容は簡単な作業ですが多岐にわたっています。

- 蛍光灯の取替え、不用品の片づけなどの室内の維持に関する作業。
- 敷地の草取り、落ち葉の清掃などの敷地周辺の作業。
- お墓の掃除や買い物代行などに関わる作業等。

お手伝いをする会員も募集しています。

毎月定例会を開催し、お手伝いに関する情報交換・共有化を図るほか、技術の勉強会や有識者の講話を聴いたりして交流を図っています。興味のある方はお気軽にご相談ください。

問合せ先 070-1047-5702 (ぬくもりの会)



毎月の定例会